

伏虎小中学校の制服と校章についてのアンケート結果

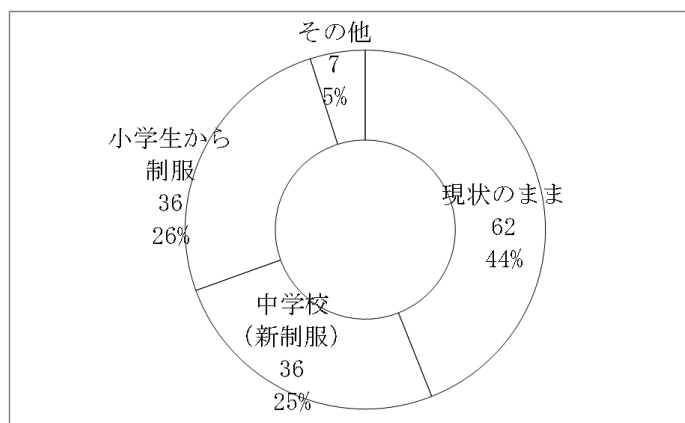
期間：平成 27 年 7 月 1 日(水)から平成 27 年 7 月 31 日(金)まで

対象：4 校の児童生徒、保護者、教職員、卒業生、伏虎中学校区在住の方

回答：141 件（児童生徒 36(25%) 保護者 73(52%) 教職員 7(5%) 卒業生 2(1%) その他 23(17%)

【制服について】

「現状のままの制服」とします。〔小学生は私服。中学生は詰襟・セーラー服〕



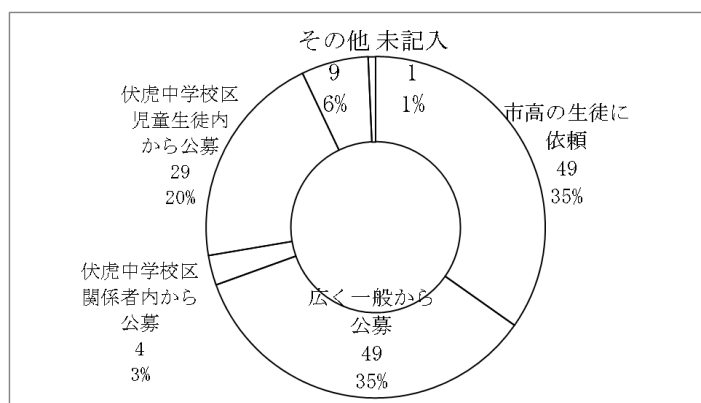
<アンケートでのご意見>

- ・小学生は活動的なため、服を汚したり破ってしまうため制服は不適當。また、成長が早く数回の買い替えが必要となり経済面からも課題がある。
- ・ブレザーにした場合、転入、転出時に新しい制服を購入する必要があり、詰襟・セーラーの場合よりも経済面の負担が大きい。
- ・今までどおりのほうが、小学生は小学生らしく、中学生は中学生らしくいられる。
- ・セーラーと詰襟の制服が良いと思う。
- ・費用を多くかける必要はない。

⇒アンケート結果から、小学生については制服希望は 26%(36 名)にすぎず、私服 69%(98 名)が多い。中学生は、現状のまま（詰襟・セーラー服）が良いと考える。

【校章について】

伏虎中学校区の児童生徒・卒業生（平成 9 年度生まれまで）及び市高デザイン表現科の生徒に校章デザインを募集します。



<アンケートでのご意見>

- ・専門的に学んでいる市高の生徒に作成依頼するのが良い。
- ・市高デザイン表現科には、市報わかやまのタイトル字の実績もあり、良いイメージを持っている。
- ・初めての小中一貫校ということで、今までにない斬新なものが良いと思い、若い感性に依頼するのが良い。
- ・広く公募すれば、多くのより良いデザインが集まると考える。
- ・未来を担う子どもたちの発想を校章に活かす。

⇒アンケート結果は、「市高生徒に依頼」と「広く一般から公募」が 35%(49 名)と同数である。また、伏虎中学校区関係者や児童生徒から公募という意見もあるので、「伏虎中学校区の児童生徒」及び「市高の生徒」に公募し、自分達で学校を築いていく、未来を担う若者の発想〔55%(78 名)〕という視点から新しい学校の校章の選定を行うこととする。